

香美町 ならでの 教育の挑戦

●問い合わせ先 町教育委員会教育総務課

学校間スーパー連携チャレンジプラン ～学力向上ステップアップ授業～

町内の小学校はほとんどが小規模です。小規模校では主体性や積極性、望ましい競争心が育ちにくいといった課題がある一方、教員が児童一人一人に関わる時間が大規模校に比べて多く、子どもたちそれぞれの特性に合ったきめ細かい個別指導ができるといった長所があります。

平成 25 年度から小規模校の良さを最大限に生かしながら、多人数授業にも取り組めるよう、町内の 9 つの小規模小学校が A グループ（奥佐津小・佐津小・柴山小・余部小・長井小）と B グループ（村岡小・兎塚小・射添小・小代小）に分かれ、それぞれの地域の実情を踏まえた合同授業に取り組んでいます。ここでは、その授業の一部を紹介します。

わくわく授業

合同による多人数授業を行うことで、高い学習効果が見込まれる教科、単元の授業を実施しています。

例えば、体育のサッカー、ドッジボールなどは多人数で行うことで、迫力あるゲームを体感できます。また音楽では、合奏や合唱は音量が増して響きが豊かになり、パートに分かれハーモニーを奏でるなど、児童が興味を持てる授業が行えます。



▲体育の授業でドッジボールを楽しむ児童たち

わかった授業

学習到達度や関心度などに応じて、少人数指導を行います。

例えば、算数の授業で児童をいくつかのグループに分け、教員が一人一人にしっかり寄り添ったきめ細かい指導を行っています。普段と違った学習環境の中で児童は互いに良い刺激を受け、切磋琢磨しながら学習に取り組んでいます。



▲算数の授業で教員が一人一人に寄り添い指導を行う様子

この学校間スーパー連携チャレンジプランでは、児童が多くの友達と交わる楽しさや、コミュニケーション能力を高める一方、お互いの学校同士でライバル意識が芽生え、望ましい競争心も育んでいます。これまでは隣接する学校だけでの交流授業でしたが、今年度からは、連携校を変えるなど、それぞれのグループ内で保護者や地域の意見を取り入れながら、授業に取り組んでいます。

こども教育課からのお願い

現在、平成 30 年度公立小・中学校臨時講師などの講師登録を受け付けています。

必要な資格は、小学校教諭免許、中学校教諭免許、養護教諭免許、栄養教諭免許、社会福祉士、精神保健福祉士などです。詳しくは、こども教育課へお問い合わせください。